

艇跡

2019 年 6 月号

発行：名古屋工業大学ボート部

編集：竹内美月 杉山穂乃佳 林英璃奈 望月美佐
鈴木彩音

日ごとに暑さが増す季節となりましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

インカレまで残り 2 ヶ月余りとなりました。限られた時間の中で、日々課題と向き合いながら部員一同練習に励んでおります。今シーズンの目標である「インカレでのメダル獲得」に向けて突き進んで参りますので、ご支援、ご声援の程よろしくお願いいたします。



目次

名古屋大学・名古屋工業大学対校競漕大会	2
中日本レガッタ	5
学内レガッタ	9
中部学生選手権	10
1年生紹介	14
今後の予定	15
お知らせ	16

名古屋大学・名古屋工業大学対校競漕大会

小雨の降る中、第 64 回名古屋大学・名古屋工業大学対校競漕大会が行われました。男子クルーは、エイトに加え、今年はダブルスカル、シングルスカルでも出漕し、レース数の多い対校戦となりました。悔しくも全クルー準優勝となりましたが、この経験を糧に各々の課題の克服に取り組んでいきます。

日程：2019 年 3 月 17 日(日)

場所：愛知県名古屋市中川区 庄内川 現役クルー 明徳橋～大当郎橋 1900m

OB エイト 一色大橋～大当郎橋 1000m

出漕クルー：男子エイト

C:渡辺紘平②	S:美奈川拓真②	7:渡邊藍生①
6:宮脇豪記①	5:垣内智貴①	4:鯉淵正太郎①
3:中西柁斗①	2:梶浦拓海③	B:山田 俊②

男子ダブルスカル [S:式町健斗① B:篠田裕也①]

男子シングルスカル 山田遼騎①

女子ダブルスカル [S:足立知里③ B:小島のどか①]

C:大原雅弥④	S:早田陽紀(H27)	7:近藤岳晴(M2)
6:川村真矢(H25)	5:出口悠人(H26)	4:大隅 溪(H22)
3:永島健太郎④	2:原 清高(H23)	B:古泉祐輝(H23)

○内、()内はそれぞれ学年や卒業年を示します。

◆男子エイト◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	6:37.41
2	名古屋工業大学	6:52.41

◆女子ダブルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	8:36.91
2	名古屋工業大学	9:12.47

◆男子ダブルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	8:36.16
2	名古屋工業大学	9:42.43

◆男子シングルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	10:12.35
2	名古屋工業大学	10:53.59



◆OB エイト◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	4:18.21
2	名古屋工業大学	4:23.46



1 年の篠田です。



OB エイトです。頑張って！

●クルーの言葉●

男子エイト S:美奈川拓真(2 年)

今回のレースプランとしては、コンスタントで勝負をするのは体力的に厳しいと判断しスタートでまず出て相手を動揺させ精神的に攻めていく、というものでした。結果としては、スタートではあまり出ることが出来ず、コンスタントで離されてそのままゴールしてしまいました。もちろんクルー全員で統一してスタートで出るということは意識出来ていましたが、単純に技術面や体力面で名大に劣っていたのが全てだと思います。

自分は名大との対校戦に 4 度出場しましたがほとんど同じようなレース展開でした。レース中に楽しさを感じることは一切なく、相手がいることすら忘れてしまうような差をつけられるのが当たり前になってしまいました。対校戦にこうした悪い流れがある中で、来年度の名大新人戦では 2 年生を中心としたエイトを組むことが出来るので、後輩たちにこの悔しさをバネにして悲願の勝利を収めてほしいと願っています。ここからまたインカレ、名大新人戦に向けて全員で頑張っていきますので、応援よろしくお願いいたします。

女子ダブルスカル S:足立知里(3 年)

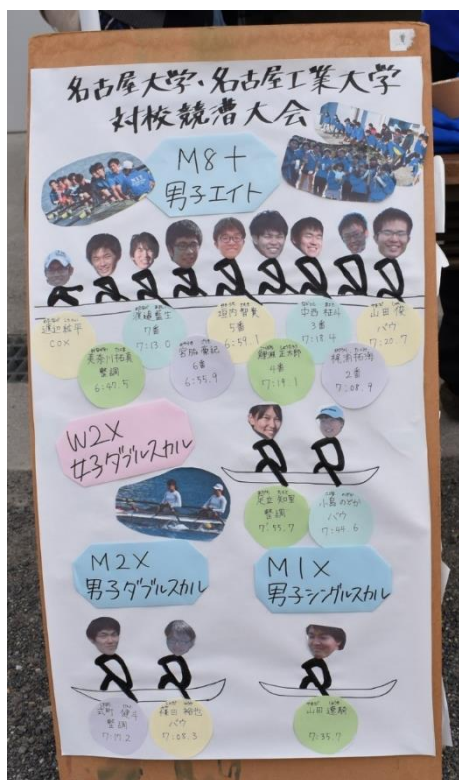
今回のダブルは私が今まで乗った中で一番速いと思えるクルーでした。しかし、相手はそれを大きく上回る技術とパワーで圧倒されてしまい、まだまだ上がたくさんいることを痛感しました。身近に強い選手がいることで、ここに追いつけばどこにでも勝てるという期待と目標を持てる試合となりました。

男子ダブルスカル B:篠田裕也(1 年)

今回のレースでは、2 人の動きがまだ合っておらず、さらに僕自身が力みすぎて練習通りの漕ぎができなかったために大差をつけられて敗北となってしまいました。その原因として、改善点が多々あったために、意識が散漫になり、一つ一つの課題にしっかり取り組めなかったことがあると思います。今後は、特に何を直すべきかを設定し、考えすぎてかえって失敗することがないように励んでいきます。

男子シングルスカル 山田遼騎(1 年)

初めてのシングルの試合で天候が少し悪かったこともあり自分の漕ぎが全くできませんでした。今回のレースでの名大との差は技術によるものだと感じました。また、焦っても平常心を保ち漕ぎ続ける難しさをより一層理解した試合でした。



開会式の様子です。



左から3年の足立、竹内です。

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長 衣斐洋一	S59	J	酒井泰誠	H16	D	山口貴弘
H17	Z	西雪健次朗	H17	SC	西雪美樹	H22	ME	大隅 溪
H23	ME	原 清高	H23	CM	古泉祐輝	H24	CM	川村真奈花
H25	EE	川村真矢	H26	CM	出口悠人	H27	DW	早田陽紀

●●白艇会費を下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S59	J	酒井泰誠	H17	Z	西雪健次朗	H25	EE	川村真矢

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

中日本レガッタ

3日間とも暖かな日差しの中、中日本レガッタが開催されました。結果は悔いの残るものとなりましたが、自分たちの冬トレの成果を実感できました。また、今回のレースで得た反省点を今後の練習に活かしていけるよう、日々精進してまいります。

日程：2019年4月19日(金)～21日(日)

場所：愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m

出漕クルー：男子エイト

	C:渡辺紘平③	S:美奈川拓真③	7:渡邊藍生②
	6:宮脇豪記②	5:垣内智貴②	4:鯉淵正太郎②
	3:中西柊斗②	2:会田知朗③	B:篠田裕也②
男子ダブルスカル A	S:山田 俊③	B:式町健斗②	
男子ダブルスカル B	S:梶浦拓海④	B:山田遼騎②	
女子ダブルスカル	S:足立知里④	B:小島のどか②	

○内の数は学年を示します。

◆男子エイト◆

〈決勝〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	トヨタ紡織	1:29.02	2:58.35
2	中部電力	1:31.12	3:01.75
3	名古屋大学	1:33.42	3:07.22
4	トヨタ Rowing Club	1:33.09	3:09.26
5	富山国際大学	1:36.19	3:13.04
6	名古屋工業大学	1:35.28	3:14.37



男子エイトのけり出しです。

◆男子ダブルスカル A◆

〈予選 A 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	Hong Kong Rowing Team A	1:47.93	3:39.61
2	山口合同ガス A	1:53.88	3:46.18
3	岐阜協立大学	2:01.42	4:07.01
4	名古屋大学	2:09.91	4:13.37
5	南山大学 A	2:23.06	4:36.99
6	名古屋工業大学 A	2:26.12	4:38.69

◆男子ダブルスカル B◆

〈予選 C 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	Hong Kong Rowing Team C	1:48.06	3:40.11
2	富山国際大学	1:48.93	3:41.91
3	中部電力	1:51.10	3:50.06
4	名古屋工業大学 B	2:10.28	4:23.81
5	New Rowing Club	2:17.29	4:25.39

〈敗復 A 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	三重選抜	1:52.24	3:47.59
2	中部電力	1:52.57	3:50.96
3	名古屋工業大学 B	2:11.94	4:15.04
4	名古屋大学	2:12.19	4:24.33
5	南山大学 B	2:20.37	4:29.55
6	名古屋工業大学 A	2:21.29	4:35.64



3 年の望月です。



男子ダブルスカルのけり出しです。両クルーとも先輩と後輩の組み合わせです。



いい笑顔(^_^)



堀場コーチと女子ダブルのクルーでレースの振り返りをしています！



男子ダブルスカルのリベンジの様子です。

◆女子ダブルスカル◆

〈予選 B 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	関西電力 A	2:03.59	4:07.21
2	Hong Kong Rowing Team B	2:08.13	4:14.50
3	龍谷大学	2:09.48	4:19.50
4	名古屋工業大学	2:10.69	4:24.17

〈準決勝 B 組〉3 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	関西電力 A	1:48.06	3:39.11
2	Hong Kong Rowing Team A	1:49.91	3:41.19
3	CREW-JINZU	1:50.43	3:43.85
4	富山国際大学	1:52.63	3:45.08
5	名古屋工業大学	1:54.67	3:50.82

〈敗復 B 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	中部電力	02:09.88	04:17.26
2	名古屋工業大学	02:23.96	04:39.03
3	南山大学	02:40.16	05:06.93



女子ダブルスカルのけり出しです。
息を合わせて頑張ります！

●クルーの言葉●

男子エイト 4:鯉淵正太郎(2 年)

これまでは、エイトで試合に出場していましたが、他の大学のエイトはいませんでした。名大戦でしか他のクルーと艇を並べてエイトのレースができていなかったのが、かなり刺激になる試合でした。また企業のチームが 3 艇あり、生で良い漕ぎを見れる良い機会でした。今回は、企業や他大学の艇にどこまでついていけるかという力試しのつもりで挑みました。正直なところ、普段の自分たちの練習では 500m までついていけるかわからないレベルでしたが、実際には、750m あたりまで富山国際大学にリードする形となりました。しかし、ラストスパートで富山国際大学に抜かされ、結果は最下位でした。それでも、リードする形でレースをしたのは、初めてでしたし、自分たちのトップスピードが思っていたより負けていないことが分かり、得るものが多かったと思います。何より、レースをして悔しいとクルー全員が思えたことが 1 番の成果だと思います。この経験を活かして、これからも頑張ります。

男子エイト 2:会田知朗(3 年)

今回のエイトは 2 年生が 6 人と非常に経験値の浅いメンバーとなり、平日も新勧イベントであまり練習が出来ずコンディションを上手く調整するのが難しい中挑みました。中日本レガッタは唯一、企業のチームとレースができる試合なので、序盤から離されることなく、スタートから飛ばしていき、出来る限り付いていく展開に持って行こうと決めました。しかし、やはり企業のクルーはスタートの加速が上手であつという間にトップスピードまで上がり、じわりじわりと離されてしまいましたが、自分たちのクルーが全員同じ意識で漕いだため、簡単には離されなかったのは良かったと思います。最後に富山国際大学に抜かされてしまったので、全員が終盤の苦しい展開の中でもラストスパートに反応出来るように練習でも努力していきます。

男子ダブルスカル A B:式町健斗(2年)

今回のレースでは思うように漕ぐことができず、悔しい結果となりました。そもそもダブルスカルでの練習が、新勧のイベントや自分の体調不良などの影響でなかなか出来ず、前日もリギングに手間取ってしまい準備不足を実感しました。また、レース前に俊先輩に注意されたことをレース中に意識することができず結果的に俊先輩に迷惑をかけることになってしまいました。今回の大会で収穫できたことを、次の大会で活かしていきたいと思います。

男子ダブルスカル B S:梶浦拓海(4年)

この中日本レガッタは自分の漕手としての引退試合でした。結果は残念でしたが、自分の一番好きな艇種のダブルスカルで出漕し、最後の大会を楽しく終えることができたので良かったと感じています。これから9月のインカレまでは、マネージャーや新人コーチの手伝い等サポートの方に回り、部を支えていきますので、よろしくお願いします。

女子ダブルスカル B:小島のどか(2年)

私は2019年の抱負として、「1 モーション1 モーションを大切に」と艇跡に書かせていただきました。この抱負通り、名大戦から中日本レガッタまでの約1ヶ月間は日々、自分の成長を感じながら練習することができました。昨日よりも速く艇を進めることができる楽しさを覚えた1ヶ月間でした。しかし、結果は準決勝敗退。社会人クルーとの実力差はまだまだ大きかったです。インカレでは、「あとほんの少しで次に進めたのに」という悔しい思いは絶対にしたくないので、知里先輩とダブルに乗れる残り4ヶ月間、今よりも真っすぐにボートと向き合い精進していきたいです。



エイトの白熱したレースの様子です！

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長			特別会員	H23	ME	原 清高
H25	EE	衣斐洋一	H31	KZ	山内政勝			
		川村真矢			杉野和美			

第9回学内レガッタ

例年よりも気温が高く蒸し暑い中、第9回学内レガッタが行われました。学生だけでなく、教職員の方々にも参加していただき、新入生チーム 2 チームを含む計 8 チームが出場しました。今年は強風のため決勝を行わず、予選 2 レースの合計タイムによって順位を決定しました。その結果、新入生チーム「なほちゃん」が優勝となりました。

非常に暑い中ではありましたが、どのチームにも楽しんでいただきました。来年は第 10 回の節目となるので、さらにボート部の魅力を伝えることができるイベントとなるよう、力を入れて取り組んでいきます。

順位	クルー名	200m×2 合計タイム
1	なほちゃん	1:41.00
2	ダンデリオン	1:41.43
3	重量級 R	1:44.30
4	材エネ	1:44.35
5	GSK	1:49.17
6	しゃちほこ	2:28.72
7	TK	2:31.13
8	AiBON	2:37.13



中部学生選手権競漕大会

強風により波が立つ中、中部学生選手権競漕大会が開催されました。中日本レガッタで得た反省点を踏まえて練習に励み、今大会ではその成果を得ることができました。今年は男子漕手 6 人、女子漕手 2 人の計 8 人でナックルフォアを 2 艇出すことができ、一年生にとって良い経験になりました。

日程：2019 年 6 月 8 日(土)～9 日(日)

場所：愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m

出漕クルー：男子エイト

C:渡辺紘平③	S:鯉淵正太郎②	7:中西柊斗②
6:篠田裕也②	5:垣内智貴②	4:会田知朗③
3:式町健斗②	2:山田遼騎②	B:山田 俊③

男子舵手なしペア [S:美奈川拓真③ B:宮脇豪記②]

男子シングルスカル S:渡邊藍生②

女子ダブルスカル [S:足立知里④ B:小島のどか②]

男子ナックルフォア

C:梶浦拓海④	S:藤江健吾①	3:高木勝義①
2:猿渡俊輔①	B:柴田 駿①	

混成ナックルフォア

C:入山暖輝(M2)	S:牧野圭祐①	3:安藤 航①
2:岡本奈々①	B:宇野希美①	

○内、()内の数字は学年を示します。

◆男子エイト◆

〈タイムトライアル〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	岐阜協立大学	1:38.90	3:16.35
2	名古屋工業大学	1:44.20	3:28.13
棄権	名古屋大学	-	-

〈決勝〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	岐阜協立大学	1:32.28	3:06.35
2	名古屋大学	1:34.41	3:11.83
3	名古屋工業大学	1:40.06	3:20.51



◆男子舵手なしペア◆

〈タイムトライアル〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋大学	1:52.96	3:46.79
2	名古屋工業大学	1:52.68	3:48.62

〈決勝〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋大学	1:50.92	3:43.87
2	名古屋工業大学	1:58.22	4:06.34



男子ペアの試合の様子です。接戦です。

◆男子シングルスカル◆

〈予選 B 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	富山国際大学 D(内野)	2:03.50	4:04.95
2	富山国際大学 A(木村)	2:07.37	4:07.63
3	岐阜協立大学 B(澳本)	2:09.36	4:19.90
4	名古屋工業大学(渡邊)	2:16.68	4:39.20



〈敗復 B 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	富山国際大学 A (木村)	2:13.91	4:23.56
2	名古屋工業大学(渡邊)	2:22.44	4:41.64
3	富山国際大学 E(伊藤)	2:21.04	4:45.72
4	南山大学(西山)	2:38.50	5:11.57
5	岐阜大学 B(戸村)	2:50.83	5:36.65



左から学生コーチの林さんと2年の渡邊です。

◆女子ダブルスカル◆

〈タイムトライアル〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学	2:07.04	4:15.66
2	名古屋大学	2:06.37	4:18.01

〈決勝〉

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学	2:07.12	4:14.68
2	名古屋大学	2:09.46	4:18.19



優勝おめでとう!

◆男子ナックルフォア◆

〈予選 B 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	500m
1	名古屋工業大学	2:29.16
2	岐阜大学 B	2:32.85
3	名古屋大学 C	2:36.13
棄権	名古屋大学 D	—

〈決勝〉

着順	クルー名	500m
1	滋賀医科大学	2:17.24
2	名古屋工業大学	2:20.18
3	名古屋大学 B	2:24.41
4	名古屋大学 A	2:26.81
5	岐阜大学 B	2:28.79
6	岐阜大学 A	2:30.84



◆混成ナックルフォア◆

〈決勝〉

着順	クルー名	500m
1	名古屋大学(混成)	2:46.09
2	名古屋工業大学(混成)	2:47.15

●クルーの言葉●

男子エイト 7:中西 柊斗(2 年)

今回のレースでは前回の中日本レガッタからのクルーの課題であるキャッチから艇を動かすということが達成できていなかったと思います。前大会からクルー編成が大幅に変わり、新たな課題も見つかるなどして時間が足りなかったこともあります。改善できなかったのは大会に出る上であまり良くなかったと思います。試合が終わった今、この事をネガティブに捉えるのではなく、逆に伸びしろと考えて、次の大会では他大学と競ることができるように練習に取り組んでいきたいと思っています。

男子舵手なしペア B:宮脇 豪記(2 年)

1 日目は非常にいい経験となりました。残り 250m まで一艇身以内の攻防をすることができ、レースの楽しさを感じながら漕ぐ事ができました。ただ、そのあとはこちらがレート、艇速をキープしていたのに対し、相手の名大にスパートをかけられ、最後まで競ることが出来ませんでした。勝てる、と思えるような展開だっただけに非常に悔しかったです。

2 日目は僕のミスが重なり、初日のようなレースをすることが出来ませんでした。

この 2 日を通して、少しだけ成長と未だ中途半端さを感じました。

次は関西選手権です。見つけた課題を 1 つずつ潰して少しでも悔いのない試合となるように努力します。



男子シングルスカル S:渡邊藍生(2 年)

今回初めてのシングルスカルでのレースでした。今までは大艇に乗っていて、先輩や同期を見ながら漕いでいたのですが、今回は一人になり、緊張しながらレースをしました。結果は予選では大差で負けてしまい、敗復では全体で 4 位になり決勝には残ることが出来ませんでした。ですが、敗復では前、隣、後ろ全てに相手がいてレースをして競っている事が実感でき、楽しいと思えました。今大会でシングルスカルに乗ったことで身につけた感覚や経験を次の大会にぶつけていきたいと思っています。

女子ダブルスカル S:足立知里(4 年)

最後の愛知池での試合を優勝で飾ることができたのでよかったです。しかし関西・関東勢に比べるとタイムは遅く、まだまだ課題がたくさんあります。これから夏本番で体力勝負になりますが、インカレまでにやれることを全力で取り組んでいきたいと思っています。

男子ナックルフォア 2:猿渡俊輔(1 年)

今回私たち 1 年生は初めてボートの試合を経験させてもらいました。私が乗艇させてもらった男子艇は怪我人が出たということもあり十分に練習出来ないまま試合に望んだにも関わらず、予選は 1 位、決勝では 2 位になれたことは私たちの自信に繋がったと思います。しかし、2 レースともスタートダッシュに失敗し最下位でスタートしたり、途中、焦りと疲れで 4 人のリズムがバラバラになり艇が失速してしまったりと技術的にも精神的にもまだまだ未熟である事も同時に実感しました。この経験を生かして、また今回の結果に慢心することなくこれからもローイングの練習に励み努力していきたいと思っています。

混成ナックルフォア 2:岡本奈々(1 年)

私たち 1 年は今回が初めての試合でした。生憎の雨で寒さに耐えながらのレースとなりましたが、とても良い経験になったと思います。結果は 1 秒差で名大に負けました。パワーと技術の両面で負けていたように感じました。とても悔しいです。この悔しさを忘れずに練習し、成長していきたいです。



1 年男子漕手です。
遅い立ち姿ですね!



左から 1 年マネの安田、山内、2 年漕手の小島です!!いい笑顔です!!



H29 年卒の小松さんです!



H31 年卒の大原さんです。



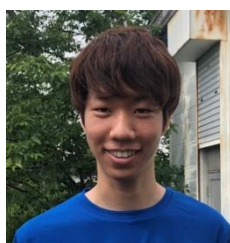
M1 の平子さんです。

●●応援に来て下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長	H29	CS	小松昌平	H31	EE	大原雅弥
		衣斐洋一						

1 年生紹介

今年は男子漕手 6 人、女子漕手 2 人、マネージャー 5 人の総勢 13 人の新入生が入部してくれました！



名前: 青野康紀(マネージャー)
学科: 生命・応用化学科
出身: 今治西高校(愛媛県)



名前: 杉本あさひ(マネージャー)
学科: 生命・応用化学科
出身: 旭野高校(愛知県)



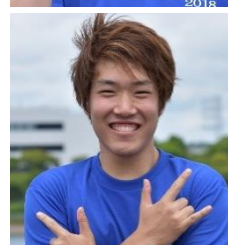
名前: 安藤 航(漕手)
学科: 生命・応用化学科
出身: 一宮西高校(愛知県)



名前: 高木勝義(漕手)
学科: 電気・機械工学科
出身: 豊田南高校(愛知県)



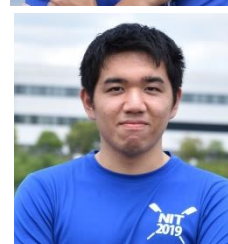
名前: 宇野希美(漕手)
学科: 生命・応用化学科
出身: 刈谷高校(愛知県)



名前: 藤江健吾(漕手)
学科: 情報工学科
出身: 松山北高校(愛媛県)



名前: 岡本奈々(漕手)
学科: 生命・応用化学科
出身: 刈谷高校(愛知県)



名前: 牧野圭祐(漕手)
学科: 生命・応用化学科
出身: 千種高校(愛知県)



名前: 小松 結(マネージャー)
学科: 社会工学科
環境都市分野
出身: 豊田西高校(愛知県)



名前: 安田悠乃(マネージャー)
学科: 社会工学科
環境都市分野
出身: 神戸海星女子学院高校
(大阪府)



名前: 猿渡俊輔(漕手)
学科: 社会工学科
経営システム分野
出身: 平塚江南高校(神奈川県)



名前: 山内梨紗子(マネージャー)
学科: 創造工学教育課程
情報・社会コース
出身: 愛知淑徳高校(愛知県)



名前: 柴田 駿(漕手)
学科: 電気・機械工学科
出身: 春日井高校(愛知県)

今後の予定

今後の予定をお知らせいたします。

●●関西選手権競漕大会●●

日程 : 2019 年 7 月 13 日(土)～14 日(日)

場所 : 大阪府高石市 大阪府立漕艇センター 2000m

出漕クルー : 男子エイト、女子ダブルスカル

インカレ前、最後の大会となります。インカレと同じ距離である 2000m を体感しつつ、インカレへの見通しをつけたいと思っております。ご多用とは存じますが、ぜひお越しください。

●●観漕会・激励会●●

日程 : 2019 年 8 月 18 日(日) 観漕会 10:30～

激励会 12:00～

10:00 に高畑に送迎車をご用意いたします。ぜひご利用ください。

場所 : 愛知県名古屋市中川区 庄内川艇庫・福林

会費 : 6,000 円

今年もインカレが近づいてまいりました。今年は十数年ぶりに男子エイトで出漕いたします。

OB・OG の皆様方に漕ぎを見ていただき、ご指導や激励のお言葉をいただきたいです。

観漕会の後、12 時から福林において激励会を行います。

激励会の詳細につきましては、別紙「激励会のご案内」をご確認ください。

●●全日本大学選手権大会●●

日程 : 2019 年 9 月 5 日(木)～8 日(日)

※9 月 1 日(日)より戸田入りいたします。(宿泊場所:元蔵会館)

場所 : 埼玉県戸田市 戸田ボートコース 2000m

出漕クルー : 男子エイト、女子ダブルスカル

今期の目標であるメダル獲得を達成すべく、練習に励んでおります。今シーズンの集大成を皆様にお見せできるよう精一杯漕ぎ切ります。たくさんの OB・OG の皆様に応援にお越しいただきたいと思っております。

●●インカレ納会●●

日程 : 2019 年 9 月 15 日(日) 13 時～

場所 : 愛知県名古屋市中川区 庄内川艇庫

OB・OG の皆様と今期を振り返って成果や反省を語り合い、来期のスタートへの決意をしたいと考えております。ぜひお越しください。

変更・詳細はメーリングリスト・HP にてお知らせいたします。

お知らせ

大学基金を利用した白艇会費の納入について、お知らせいたします。

大学を通してボート部へ寄附をすると、税制上の優遇措置が受けられます。
所得税の一部が控除され、寄附金の一部の返金を受けられるというものです。
詳しくは、同封の案内書もしくは大学 HP をご覧ください。

従来の白艇会費と、大学基金の違いを下に記します。

●従来の白艇会費

納入方法:同封の青い振込用紙にて郵便局で振り込む。

納入手数料:振込手数料が発生する。

●大学基金

納入方法:同封の赤い振込用紙にて郵便局で振り込む、もしくはインターネットからクレジットカードにて決済。
インターネットから寄付する方法の詳細は、同封の説明書をご参照ください。

納入手数料:発生しない。

特徴:確定申告を行えば、税制上の優遇措置を受けられる。

どちらも、当部が納入者と納入金額を把握することが出来ますので、従来通り白艇会費として扱います。
ご不明点等ございましたら、お問い合わせください。

白艇会費納入のご協力、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和元年 6 月 25 日

白艇会会員各位

激励会幹事 大学院 1 年 深谷 周平
平成 22 年卒 大隅 溪

激励会のご案内

拝啓

暦は夏至を過ぎ、肌も汗ばむ季節となつてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年も、今シーズンの締めくくりとなる全日本大学選手権が近づいて参りました。全国の舞台で戦う選手の活躍に期待し、OB・OG の皆様と共にインカレ出漕クルーを応援したいと思います。つきましては、以下のとおり激励の席を設けることとなりましたので、ぜひ参加ください。

敬具

<記>

日時：2019 年 8 月 18 日(日)
10 時 30 分 観漕会開会
12 時 00 分 激励会開会

場所：愛知県名古屋市中川区 庄内川艇庫、中華料理店福林

会費：6,000 円

※午前 10 時に高畑駅より送迎車をご用意致しますのでご利用下さい。

激励会にご出席される方は、8 月 9 日(金)までに下記連絡先までお知らせください。

幹事：大学院 1 年 深谷周平
E-mail：s.fukaya.480@stn.nitech.ac.jp
TEL：080-5128-3210

今回の艇跡より、出欠はがきを廃止致しました。
お手数ですが、メールあるいは電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上